

ドキュメントソリューション

事業分野

- オフィスプロダクト
- オフィスプリンター
- プロダクションサービス
- グローバルサービス

当期の概況

ドキュメントソリューション部門の連結売上高は、国内、アジア・オセアニア地域、米国ゼロックス社向け輸出のすべての地域において売上増となったことに加え、為替の円安影響もあり、前年度比11.9%増の1兆1,325億円となりました。当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加え、製造原価改善及び経費効率化が寄与し、前年度比26.5%増の960億円となりました。



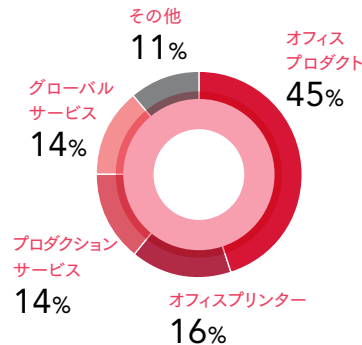
売上高

11,325 億円
(対前年度 +11.9%)

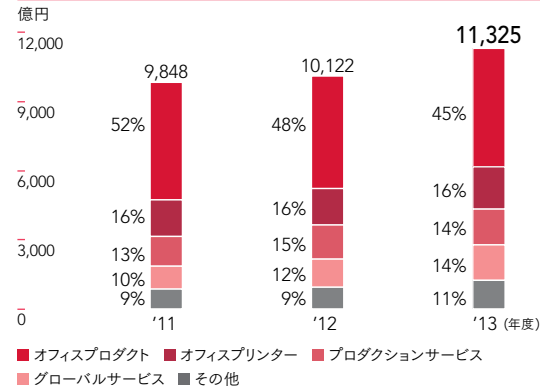
営業利益

960 億円
(対前年度 +26.5%)

売上高構成比率



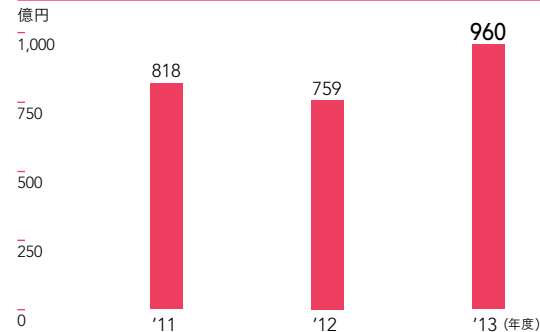
売上高推移



'13対'12増減要因

- 増↑
- 国内、アジア・オセアニア地域、米国ゼロックス社向け輸出のすべての地域において売上が増加。

営業利益推移



'13対'12増減要因

- 増↑
- 売上高の増加に伴う売上総利益の増加。
 - 製造原価改善及び経費効率化。

億円	2011年度	2012年度	2013年度
売上高	¥9,848	¥10,122	¥11,325
営業利益	818	759	960
総資産	9,884	10,910	11,412
減価償却費*	575	531	561
設備投資額*	193	248	239

* レンタル機器を除く

オフィスプロダクト

事業の概要

オフィス向けのデジタル複合機などを提供

オフィス向けのカラー／モノクロデジタル複合機を製造、販売しています。さまざまな業務システムやアプリケーションと複合機の連携を実現するソフトウェアを提供し、文書管理や基幹業務における多彩なソリューションサービスを展開しています。

当期の実績と今後の取り組み

国内においては、2013年11月に発売したフルカラーデジタル複合機「ApeosPort-V/DocuCentre-V」シリーズが好調に推移し、カラー機の販売台数は増加しました。アジア・オセアニア地域においては、カラー機、モノクロ機ともに販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向け輸出においては、カラー機の販売台数が増加しました。

今後も、複合機と連携したソリューションやサービスの提供により、お客様の課題解決のパートナーとなることを目指します。

オフィスプリンター

事業の概要

小型・高性能・高画質を追求

カラー／モノクロのオフィスプリンターを、国内及びアジア・オセアニア地域や、OEM供給している欧米市場で展開しています。

当期の実績と今後の取り組み

国内においては、モノクロ機の販売台数が増加しました。アジア・オセアニア地域においては、カラー機、モノクロ機ともに好調に推移し、販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向け輸出においては、モノクロ機の販売台数は減少したものの、カラー機の販売台数は増加しました。

今後も、成長著しいアジア・オセアニア地域を中心にシェアを拡大させていきます。

プロダクションサービス

事業の概要

高速・高画質のデジタル印刷システム商品で、デジタルプリンティング市場をリード

デジタル印刷市場向けのシステムや基幹業務出力向け連続紙プリンターなどを提供している他、業務のワークフローやマーケティングコミュニケーション活動などの支援サービスを提供しています。

当期の実績と今後の取り組み

国内においては、基幹業務向け中・小型プリンターの販売台数は減少したものの、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム、モノクロ・プロダクション・プリンターの販売台数は増加しました。アジア・オセアニア地域及び米国ゼロックス社向け輸出においては、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムを中心に販売台数が増加しました。

今後も、商品ラインアップの強化により、事業拡大を目指します。

グローバルサービス

事業の概要

企業のドキュメントや業務プロセスの改善を通して

経営課題の解決を支援

ドキュメント関連業務のアウトソーシングを中心としたサービスを通じて、グローバルに事業展開する企業の生産性向上・出力コスト削減・環境負荷低減・セキュリティ向上などを支援しています。

当期の実績と今後の取り組み

オフィスのドキュメント出力環境を最適化するため、出力機器の管理・運用を請け負うマネージド・プリント・サービスが伸長したことなどにより、国内及びアジア・オセアニア地域ともに売上が増加しました。今後は、2012年度に買収した豪州サービスプロバイダーとのシナジーによる、アジア・オセアニア地域でのサービス事業を拡大していきます。

T O P I C S

グローバル市場No.1を目指した生産力強化の取り組み

「Fuji Xerox Hai Phong Co., Ltd.」 (富士ゼロックスハイフォン) をベトナムに設立

富士ゼロックスとして18年ぶりとなる新たな生産拠点をベトナムに設立しました。これまで、中国2拠点(深圳/上海)で、デジタルカラー複合機、小型LEDプリンターなどドキュメントソリューション商品の約9割を生産していましたが、ベトナムに拠点を設けることで生産拠点の一極集中を避けながら、市場の伸びが見込まれるアジア・パシフィック、欧米、新興国市場に向けた生産量拡大に対応することが可能です。また、東南アジアの中でも、ベトナムは工業化に向けて堅実な成長を続けており情報機器などの産業が集約しつつあり、中国やタイ、その他ASEAN各国と広域陸送網で結ばれ、サプライチェーンが組みやすいといった利点があります。

富士ゼロックスハイフォンでは、デジタルカラー複合機、小型LEDプリンターのほか、これらのデバイス用のプリント基板やドラムカートリッジ用部品なども生産する予定で、部品調達をアジア全域に広げることでコスト低減を図ります。また、分散生産体制を確立するため生産設備や治具の共通化をさらに加速させ、同一ラインで複数機種を生産可能な「生産のプラットフォーム化」を推し進め、総費用の削減を図っていきます。



富士ゼロックスハイフォンの外観

富士ゼロックスハイフォン概要

社名	Fuji Xerox Hai Phong Co., Ltd.
所在地	ベトナム・ハイフォン市 (VSIPハイフォン工業団地内)
敷地面積	17万6,700m ²
設立	2012年8月(2013年11月稼働)
資本金	3,600万USD (富士ゼロックスアジアパシフィック100%出資)
社長	鍋田 正明
従業員数	約500名(創業時)
業務内容	複写機/複合機/プリンターの製造及び輸 販売、複写機/複合機/プリンターに 関連する部品の製造及び輸 販売
生産能力	複写機/複合機/プリンター、200万台/年
投資額	約90億円(工場・建屋・設備)